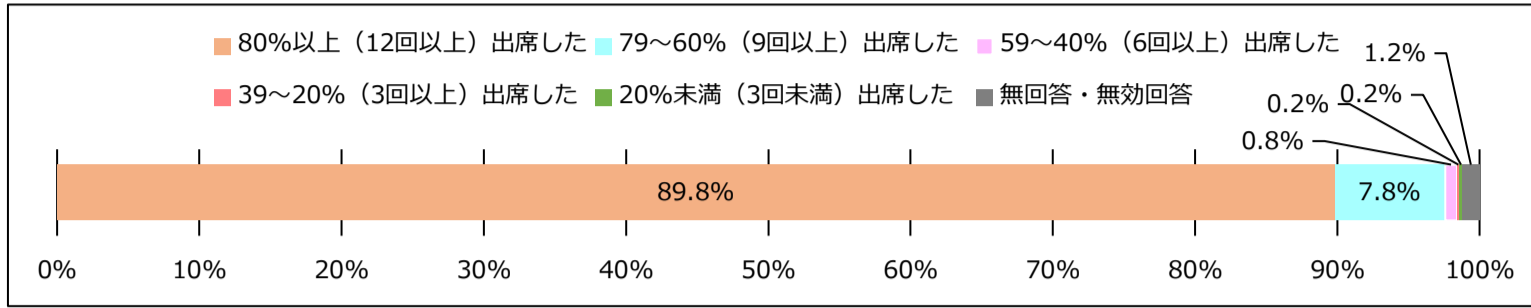


目的:①本学として提供すべき授業の質が実現されているか否かの現状を把握し、各学部のFDやカリキュラム改善に活用する
 ②学生自身の成長の実感に関する自己評価を行う
 調査時期:令和4年1月13日～1月26日(Web方式で実施)

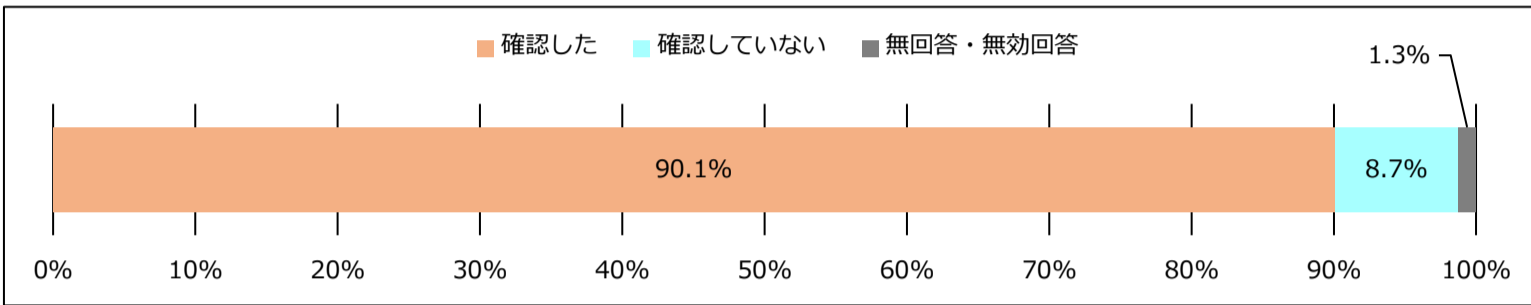
設問1. 回答者の授業参加の程度

この科目の授業について



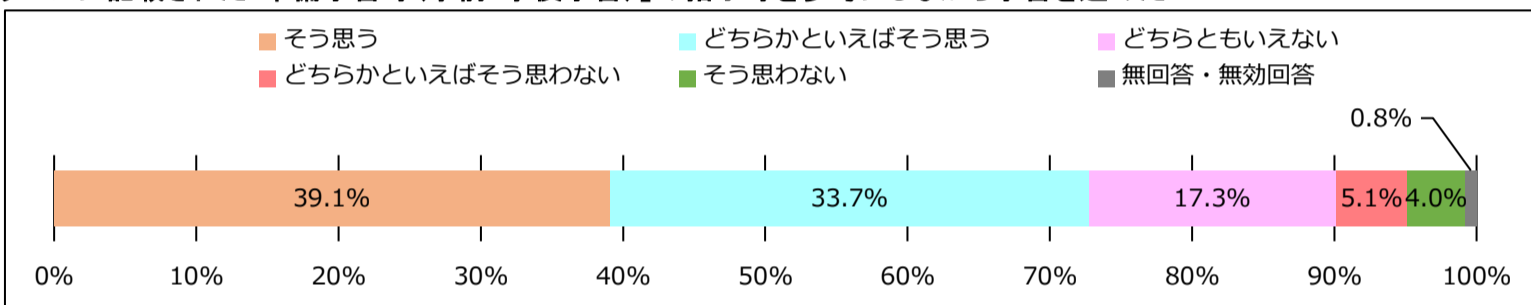
設問2. シラバスの活用

①この科目を履修するにあたり、シラバスを確認した



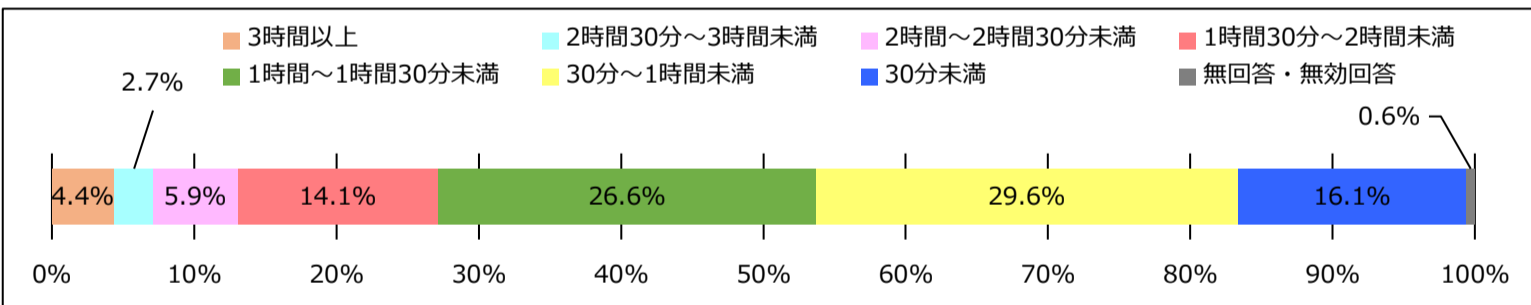
設問2. シラバスの活用

②シラバスに記載された「準備学習等(事前・事後学習)」の指示等を参考にしながら学習を進めた



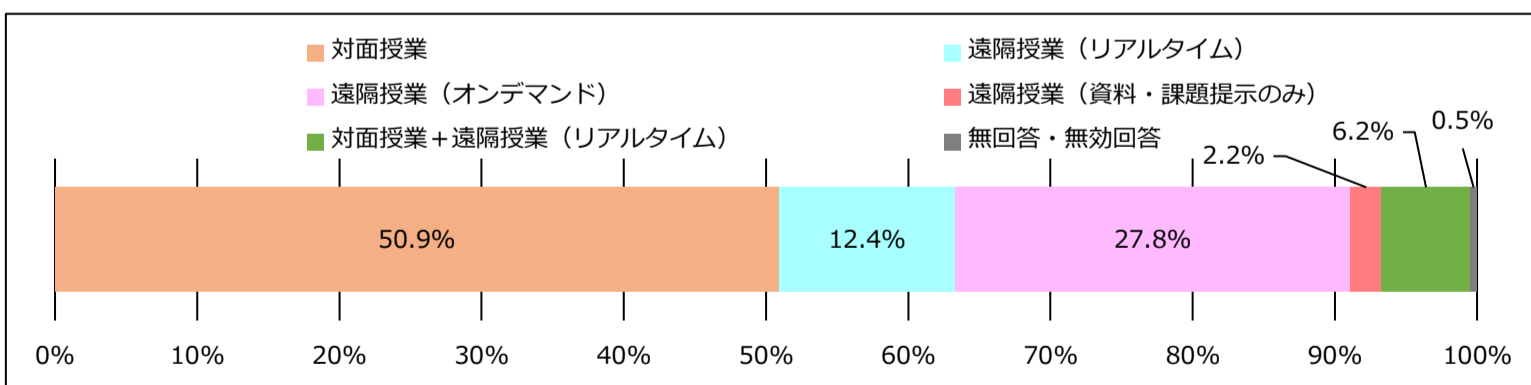
設問3. 準備学習等(事前・事後学習)にかけた時間

この科目に対して、1回の授業あたりの準備学習等(事前・事後学習)を平均して何時間しましたか。
 (ここでいう「準備学習等(事前・事後学習)」とは、授業の予習・復習の他、図書館での調べものやラーニングコモンズ等での学生同士のディスカッション、オフィスアワーを活用した教員への質問等も含みます。)



設問4.

①この科目の授業内容を振り返って、授業形態として最も適していると思うものを次の選択肢から1つ選んでください。
 (実際の授業形態や新型コロナウイルス感染症の状況は関係ないものとして答えてください。)



設問4.

③設問4-①で「遠隔授業(オンデマンド)」「遠隔授業(資料・課題提示のみ)」以外を選んだ方は、併せて録画配信があった方が良いと思いますか。

